

第3回「日本で最も美しい村」連合 近畿ブロック会議を開催しました！

サポーター企業との交流会を初開催！



※支援に至った経緯等については、過去の「ちほめんNEWS」をご覧ください。

【今回の企画のポイント】

- ブロック会議の開催は今回で3回目となり、継続的に連携を支援！
- 加盟町村のみならず、サポーター企業、連合事務局が初参加！
- 交流会の実施により、官民を交えた連携拡大の契機に！

きっかけ

第3回ブロック会議の開催に当たり、ちほめんが加盟町村を訪問。「日本で最も美しい村」連合にはサポーター企業が存在するが、連携が図れていないとの声がありました。

その声を受け、ちほめんは加盟町村と近畿に本社を置くサポーター企業との顔合わせ会議の開催を提案。

ちほめんによるサポーター企業への訪問、説明を経て、2019年11月25日（月）に、官民連携による第3回「日本で最も美しい村」連合近畿ブロック会議を開催しました。

第1部 各町村が抱える課題、事例紹介

第1部の前半では、事前アンケートで決定した二つのテーマについて、加盟町村による事例紹介と意見交換が行われました。

①観光公害について（伊根町）

- 観光客の増加に伴い、違法駐車、私有地への無断立入などの観光公害が発生。
- 違法駐車への対策として有料駐車場を整備したところ、迷惑行為は減少。
- 住民の生活と観光の両立のため、複数言語によるマナー啓発冊子を作成し、観光協会にて配布、HP掲載している。



②体験型観光について

（香美町小代）

- 美しい風景、広大な敷地を利用し、ドローンの空撮体験会を開催。
- 体験会に併せ、古民家を改装したゲストハウスで交流会を開催。
- 参加者がSNSで当地を発信することで、地域のPRにも繋がっている。

第1部（続）連合の事業について

第1部の後半では、「日本で最も美しい村」連合の2019年度の採択事業である「**パスポート事業**」について、名古屋市のサポーター企業から説明がありました。

さらに、今回初参加となる連合事務局からは、連合の取組み等について説明がありました。



(株)日本エム・アイ・エー
成田代表取締役、木村様

パスポート事業は、**加盟町村を周遊してもらうための取組み**として、加盟町村の店舗で割引や特典が受けられるサービスで、**2020年4月から事業がスタート**します。本会議では事業内容や進捗状況について説明がありました。



NPO法人「日本で最も美しい村」連合
長谷川常務理事



長谷川常務理事からは、近畿財務局の支援に対して感謝の言葉を頂くとともに、「**ブロック単位の会議に連合として初めて参加させてもらい、大変ありがたい**」、「**サポーター企業の協力も得て、美しい村の活動を大きく広げていきたい**」とのお話を頂いたほか、今後の連合の取組み等について説明がありました。

第2部 サポーター企業によるプレゼンテーション

続く第2部では、初参加となるサポーター企業3社から、事業概要や加盟町村との連携についてプレゼンテーションが行われました。



AMITA

アミタ(株) 榎田グループリーダー

- ・メタン発酵による資源循環など地域の未利用資源の利活用等を通じ、**持続可能な地域づくりをお手伝いしている。**
- ・「日本で最も美しい村」連合とのご縁を活かし、今後も自治体と連携していきたい。

丹後海陸交通(株) 谷口課長



- ・丹後地域での路線バス、高速バス、観光船事業等を行っている。
- ・天橋立～伊根町への路線バスが観光客で賑わっているが観光公害が発生。
- ・**気持ちよく観光に来てもらい、また、地域の方にも喜んでもらえるような取組みを行っていきたい。**



心にひびく贈り物
MAISHOAN®

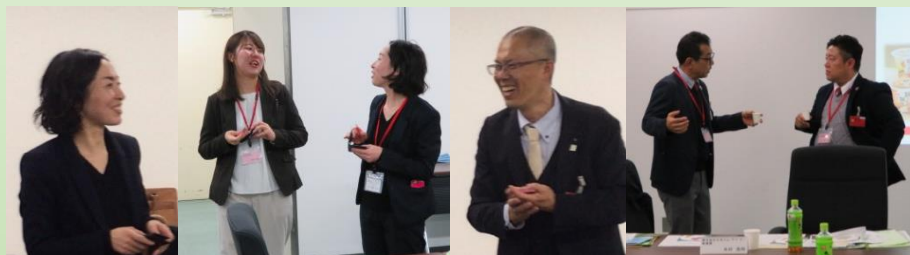
(株)米匠庵 福田専務取締役、橋本所長、武田様

- ・お米の加工品を中心に、地域の特産品を使った商品の企画開発、製造、販売までをトータルサポートしている。
- ・生産地と消費者をつなぎ、**地域の魅力を引き出すことで地域活性化に貢献したい。**



第3部 交流会

第3部の交流会では、参加者が自由に移動し、名刺交換や意見交換を行いました。



参加者それぞれが**官民の垣根を越えて交流**し、プレゼンテーションの内容や今後の連携等について、**活発に意見交換を行いました**。

また、**米匠庵様から曽爾村のブランド米である曽爾米を使用したお粥**をご提供いただき、試食させていただきました。



参加者の声

(加盟町村)

- **企業とつながり持つことができ、良い機会になった。**
- 財務局がブロック会議を第1回からサポートしてくれたことで、**加盟町村間の連携が回を重ねるごとに深まっている**。引続き近畿ブロックの取組みに協力いただきたい。
- (サポーター企業)
- **加盟町村が抱える課題や関心事項を知ることができ、参考になった。**
- 市町村の担当者と話ができる会議の場に参加できてよかった。**複数の町村から当社の取組みに興味を持ってもらえた**ようで、**今後の連携拡大につながる会議**となった。

(連合事務局)

- **事務局としても官民連携を進めたい**と考えているところであり、こうした中で、**連携拡大につながる非常に良い取組み**である。

さいごに

サポーター企業や連合事務局との交流は初めての取組みでしたが、「良い交流の場となった」との声もあり、関係者一同、嬉しく感じています。

今回の会議をきっかけに、今後ますます加盟町村とサポーター企業との連携が進むことを期待しています。

地域活性化に関するご要望がございましたらお気軽にお問い合わせください。

近畿財務局京都財務事務所 総務課企画係

075-752-1417

近畿財務局 総務課企画係

06-6949-6390

kinzaikaku@kk.lfb-mof.go.jp

ちほめんNEWSのバックナンバーは以下のURLからご覧になれます。
<https://lfb.mof.go.jp/kinki/chiiki.html>